

福生 FUS-SA

市議会だより

第 77 号

63 年 1 月 25 日

発行 福生市議会

東京都福生市本町 5 番地  
電話 0425 (51) 1 5 1 1 (代表)

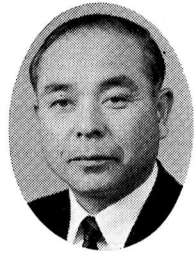


迎春

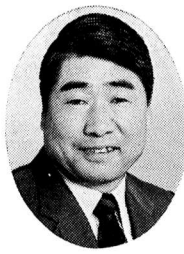
初日の光を受ける福生のまちなみ

— 秋川丘陵より —

# 謹賀新年



議長 村尾栄次



副議長 宮沢良一

## 年頭にあたって

市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年四月に行われた市議会議員選挙で、新しい議会が発足して初めての新年を迎えたわけですが、改めて市民の御期待に沿うべく微力を尽くす決意をした次第であります。

さて、昨年後半から投機的な土地の暴騰が、大きな社会問題となり、直接間接に市行政の運営にもその影響を及ぼしておりますが、私どもも市民生活に直接影響しないよう最大限の努力をするとともに、今後も良好な生活環境の整備に一層努力をして参りますので、本年もよろしく御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

- |      |     |      |      |      |      |      |     |     |       |     |     |      |      |      |      |      |     |     |      |      |      |
|------|-----|------|------|------|------|------|-----|-----|-------|-----|-----|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|------|
| 田村正秋 | 大森進 | 野口秀世 | 浜中輝夫 | 須釜亮次 | 南木繁男 | 佐藤慶二 | 林田武 | 在原博 | 村野和一郎 | 松山清 | 原敏子 | 遠藤洋一 | 赤星行人 | 齋藤異人 | 井上寅吉 | 上野重勝 | 小野久 | 堀川實 | 指田保雄 | 東田正治 | 仲村清信 |
|------|-----|------|------|------|------|------|-----|-----|-------|-----|-----|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|------|

## 第4回 定例会

12/10~12/23

### 審議日程

12月	
10日	本会議
11日	本会議
14日	本会議
15日	建設委員会
16日	厚生委員会
17日	総務委員会
21日	議会運営委員会
23日	本会議

あわただしい師走に入り、昭和六十二年第四回定例会が招集されました。

本定例会では昭和六十一年度一般会計を初め、各特別会計の決算認定審査報告や秋川市との境界変更についての議案等が提案されました。

**第一日目** 十二月十日から二十三日までの会期を決めた後、四人の議員から一般質問（P5参照）が行われ、また期末手当の支給割合を定める条例が追加提案され可決されました。

**第二日目** 前日から引き続き六名の議員から一般質問が午後五時過ぎまで行われ、その後翌日へ延会となりました。

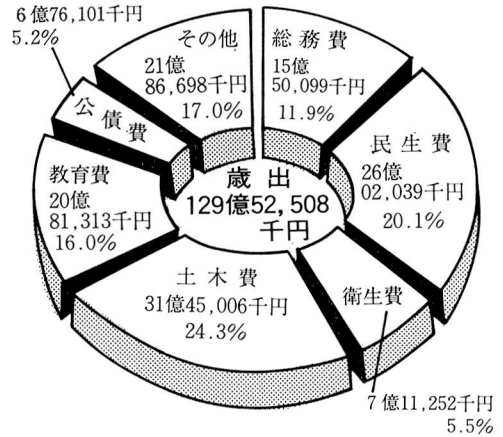
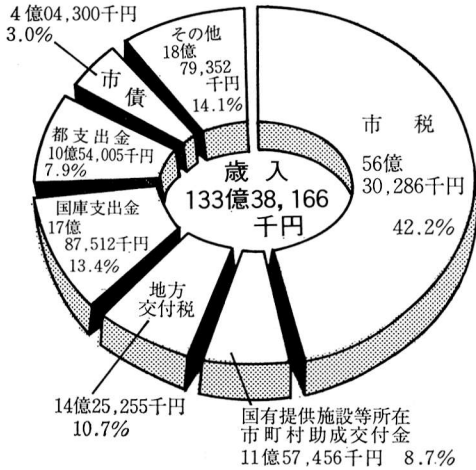
**第三日目** 前日に続き二名の議員から一般質問が行われた後、提案された議案等の審議に入り、閉会中の各委員会で審査された一般会計、各特別会計の決算審査報告がなされ討論の後起立採決の結果、賛成多数で認定されました。

その後、二件の条例改正を初め二十四議案と陳情五件の審議が行われ、十一議案を可決、十二議案と陳情五件が各委員に付託されました。

**第四日目** 各担当委員会で審査された議案等の審査報告がされ、福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例ほか一議案は、討論の後起立採決の結果可決、また、他の十一議案と陳情二件も可決、採択され新たに提案された陳情一件の審査を委員会に付託し閉会しました。

# 昭和61年度 一般会計決算 129億52,508千円認定

市民1人当たりの 市税決算額104,468円  
歳出決算額240,329円



## 昭和61年度一般会計歳入歳出決算表

昨年の第三回定例会に提案され、十一月に開催された昭和六十一年度福生市一般会計決算審査特別委員会（井上寅吉委員長、南木繁男副委員長）の審査報告が第三日目になされ討論の後、起立採決の結果、賛成多数で認定されました。

### 特別委員会の審査から

#### 個人市民税の

不納欠損額は

＜歳入＞

問 課税の段階で適正課税に努め、滞納繰越にならぬよう現年度課税分を重点的に徴収した。結果的に現年度課税未収金が前年度比約五・三％減になった。

問 個人市民税の不納欠損で特別徴収と普通徴収の金額及び最高の金額並びに件数と収入未済について伺いたい。

答 課税の段階で適正課税に努め、滞納繰越にならぬよう現年度課税分を重点的に徴収した。結果的に現年度課税未収金が前年度比約五・三％減になった。

答 個人の不納欠損は特徴で五十五万四千八百二十二円。件数は百九十九件、普徴では九百九十二千二百四十四円、件数で六百八十二件である。

問 タバコ消費税が伸びたが、これは前回の予算委員会で「市内の遊技場のタバコの仕入れは市内の業者で」と要望したが、そうした理由からか。

特徴の最高は九万九千二百八十円で普徴が百十九万六千九百二十円である。

答 要望を受け早速交渉に伺った結果、市の考えを理解し、協力していただいたため、六十一年で一十九百六十万円程度新たに消費税が増加したと思う。

収入未済の関係では、特徴の最高が百二万三千二百八十円、普徴が五百三十五万七千四百九十円である。

問 基地交付金が〇・二％しか増になっていないことについて、市長はどう考えているのか。

問 徴収率が前年に比べ上がっているが、どのような努力をしたのか。

答 決して満足しているということではなく、今後も増額について努力をしたい。

### 基地交付金の

#### 増額に努力を

**問** 行革審においても基地交付金の増額に努力すべきだと答申がされているが、その方向に沿って進めていないのか。

**答** 答申を尊重し努力しているが、国予算は七年間同額と、厳しい状況で思うようにいかない。

**問** 東京都市町村振興交付金は増額になっているが、歳出の方ではどんなものに使われたのか。

**答** 自転車道の新設、市営競技場の整備、その他小中学校の工事や無線放送施設の設置工事などの工事費の一部が補助された。

### トイレ設置に

#### 発想の転換を

《歳出》

**問** 東口に七百四十万円でトイレを設置したが、従来からの一般的なありふれたトイレである。設計の段階でトイレらしくないトイレへの発想の転換はできないか。

**答** 最近、各方面でそうした傾向にある。今後十分研究したい。

**問** れんげ作業所には前年と比較して通所者は何名ふえたのか。

また、作業収益は個人当たりどの程度支払われているのか。

**答** 六十一年度は途中で一名が入院したので十一名があったが、現在は十五名となっている。収益については、収益が目的でない

ので一カ月働いて多い者で八千円から九千円と聞いている。

### 問 市営住宅の新築

工事の坪当たり単価はどのくらいか。また駐車場がないが、どう配慮するのか。

**答** 本体工事が二億六千四百万で、外構工事、事務委託等を含め十六万七千円ほどである。また市営住宅内に駐車場はないが、附近の土地所有者に依頼し、私設駐車場を設置していただいた。

### 補正減せず

#### 一〇〇%の執行を

**問** 交通安全施設費では、四百九十万円が減額補正され百五十三万九千円が不用額となっている。

昭和61年度一般会計決算認定は討論の後、起立採決の結果、賛成多数をもって認定されました。

(昭和62年12月14日、本会議場で)

**答** 当市は交通安全宣言都市でもありそれなりの執行に努力されたい。

**問** 設置にあたっては、いろいろ条件もあるが事情の許す範囲で交通安全施設の整備に努めたい。

**問** 市民文化祭の経費の中の出品出演団体委託料については、実行委員会で検討することになっていたが、六十一年度はどう運営されたのか。

**答** 前回御質問をいただき実行委員会に諮った。この委託料は四十五万円を文化連盟に交付してい

るもので一団体約三千円である。三千円ではとの声や、もっと有効な経費に使ったらの意見もあったので今後も検討していきたい。

### 市の超過負担の

#### 抑制の協議は

《全般》

**問** 機関委任事務の関係では超過負担の問題があるが、市の超過負担が多くなならないよう上部機関との協議は十分されているのか。

**答** 国や都に対する要望の中で市長会、財政課長会等を通じて話を出している。

毎年、課長会では教職員給与等の支給実費について調査しており超過負担の解消をお願いするデーターを作り、市長会等を通じ国に要望している。これ以外のものも同じような方法で総体的に進んでいると思う。今後も努力したい。

**問** 基地以外の市内に住む米軍人、軍属について何人ぐらいいるのか。また問題はないか。

**答** 七百人程度である。交通事故等の問題があつて基地司令官と話し合ったこともあるが、進展せず、再度話し合いをもちたい。

# 一般質問項目

について

○福祉行政について

総合福祉センターの構想と用地取得に  
ついて

○昭和六十三年予算について  
予算編成方針について

○市税について

1、都市計画税の税率引き下げにつ  
いて

2、固定資産税の評価替えの凍結につ  
いて

○中学校給食について

その後の経過について

○交通安全対策について

信号機のない交差点の安全対策につ  
いて

○基地問題について

1、基地内の施設、機能等の実態把握  
について

2、市長の基地に対する態度につ  
いて

○都市農政について

当市における農業実態と今後の対応に  
ついて

○保育行政について

無認可保育所の内容について

○国際化について

1、中学校教育における外国語教育の  
導入について

2、外国人との文化交流について

○行政の活性化について

1、市職員の組織態勢について

2、議員活動における行政への反映に  
ついて

○総合福祉センターについて

具体的計画案と用地確保につ  
いて

○JR拜島駅改修について

当市民も多く利用している拜島駅の改  
修と昭島市との協議につ  
いて

○海外交流基金について

次代を担う青少年の育成のための基金  
設置の考えについて

○多摩川河川敷について

今後の活用計画について

○緑化推進について

花と緑の推進につ  
いて

○サークル活動について

ソシアルダンスサークルの理解と施設  
の利用について

○コミュニティ計画について

1、基本計画の中のコミュニティに  
ついて

2、町会のコミュニティについて

3、町会施設に対する考え方につ  
いて

4、町会に対する補助のあり方につ  
いて

○公共施設周辺の駐車場について

その後の経過と見通しにつ  
いて

○青梅線以東の防災について

1、福生消防署の出張所及び備蓄庫の  
設置について

2、八高線ガード下の拡張につ  
いて

○幼児教育について

幼稚園保護者負担軽減につ  
いて

○商店街について

各商店街の活性化に対する方策につ  
いて

○平和予算について

六十三年度で実施の考え方につ  
いて

○横田基地について

1、核処理施設について

2、米軍人、軍属の市内在住の実態に  
ついて

3、九月十一月期の離着陸につ  
いて

○児童・生徒のインフルエンザにつ  
いて

本年度におけるインフルエンザ予  
防接種の状況と今後の方針につ  
いて

○行政機構について

1、行革推進本部の現況につ  
いて

2、熊川地域体育館の運営につ  
いて

3、国土利用法の改正に伴う職員配置  
について

○地価高騰と資産課税について

1、固定資産税評価替えにつ  
いて

2、都市計画税の税率引き下げにつ  
いて

3、固定資産税の問題点の対応につ  
いて

○行政改革について

1、事務事業の整理合理化の進展につ  
いて

2、給与等の適正化につ  
いて

3、民間委託・OA化等による効率化  
について

○都市基盤の整備について

1、国道、都道、都市計画道路の整備  
について

2、福生駅西口周辺再開発事業につ  
いて

3、拜島駅北旧国道の南北通路建設に  
ついて

# 一般質問



第4回定例会では  
12人の議員が一般  
質問を行いました

## 平和予算に対する

### 考えは

**質問** 六十三年度予算編成も始まったと思うが、市民が平和の必要性を考えるイベント行事の平和予算を組む考えがあるか。

**市長** 補助金団体である世界連邦建設同盟福生支部における平和のための講演会等の事業の援助や市との共催について検討したい。

### インフルエンザ接種の

#### 効果のほどは

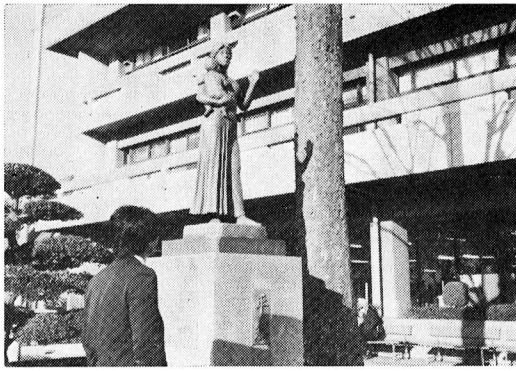
**質問** 当市における児童生徒のインフルエンザ予防接種の状況や予防としての必要度を聞きたい。

**市長** 一回目の接種状況は、前年比約四二%低く二千九百九十五人で、今後各自治体の状況をみて国や都も対応すると思われる、その方針に沿ってやっていきたい。

### 拜島駅北側に

#### 南北道路の建設を

**質問** 拜島駅北側の南北道路について、事業化に向けての進捗状



役所前の「平和」婦人の像

況を伺いたい。

**市長** この地域の人口もふえており、地理的条件等から考え、南北の道路建設は意義があると思う。調査結果も、拜島駅周辺の商店

## 西口再開発事業に

### 企業、市民のアイデアを

**質問** 長野県のある市では、地元の間企業や一般市民が参加して開発を進めている市があり、当市の西口再開発事業も、この方法

が考えられないものか。  
**市長** 長い間心配をかけている事業であるが、本年度中に広場やシンボルゾーンを整備したい。第

が一体化し、住民の利便性も向上するということから、構造は地上式通路が適しているということである。今後JRと調整し事業化に向けて努力していきたい。



だんだんと西多摩の玄関口らしく

一街区の案づくりも賛意があり、他の街区に好影響を与えるものと思っっている。現在行っている商業調査も役立て、少しでも前進させたいと思う。

### 市内主要道路の

#### 整備進捗状況は

質問 国道十六号の進捗状況と地域商店街活性化のためのポケット広場の設置、奥多摩街道の整備事業の買収状況、都市計画道路の多摩橋通りや柳通りの管理替え状況、陸橋通りの都の買収方式について聞きたい。

市長 国道は六十三年三月完成

## 利用者の多い拝島駅

### 至急改修できないか

質問 以前から質問もし、予算要求もしている問題の

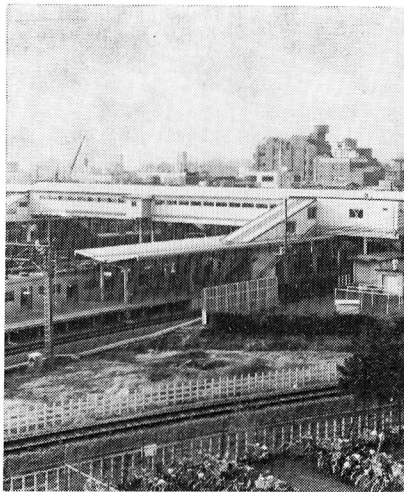
1 総合福祉センターの進捗状況

2 JR 拝島駅の改修問題

3 青少年育成のための海外交流基金の設置

以上三点について聞きたい。

市長 1 総合福祉センター建



改修が望まれる JR 拝島駅

設の強い要望もあり、熊川地域内の用地買収に取り組んでいる。

2 ラッシュ時には危険な状態であるが、昭島市とも接しており、JR への陳情と合わせ広域行政圏の中で取り組んでいきたい。

教育次長 3 国や都でも青少年の海外派

遣事業を実施し、訪問国との交流を深めており、そのほか民間の財団法人等でも行っている。

交流基金についてはプロジェクトで検討しているので、その結果を見て検討していきたいと思う。

### 境界変更後の

#### 河川敷の活用は

質問 長年の懸案問題も解決し

た多摩橋下流の河川敷、約九万七千平方メートルの今後の活用をお尋ねしたい。

市長 六十一年度に多摩橋下流の九ヘクタールを建設省と協議して基本調査をし、議会でも陳情書を探している。残された貴重な自然を大切に、自由に利用できる公園を建設するため、建設省とも協議し、六十四年度完成に向けて努力していきたいと思う。

## ダンス愛好者に施設の提供を

質問 年々ダンスの愛好者や会員がふえているが、ダンスパーティーのできる広い場所がなく、関係者も困っている。体育館や商工会館三階ホール等は使用できないものか。

教育次長 テレビのダンス講座等により急速なブームを呼んだと言わ

れているが、体育館を開放している市では、床等に支障があるようで、今後の研究課題としたい。

総務部長 商工会館の建設時に

### 年々愛好者がふえるダンス



において、施設の利用につき商工会側と協議ができており、自主的サークル活動での使用は、管理運営上困難と思う。

## 花いっぱい 運動を積極的に

質問 栄通りや田園通りにツツジが植えられたが、種の配布だけでなく今後は苗や植木を配り、花いっぱい運動を推進すべきと思うがどうか。

市長 緑地の推進や美化等は意義があるので、町会や各種団体と相談し、具体的施策を検討していきたいと思う。

## 町会コミュニティ住区 整備充実を

質問 町会や自治会の活動拠点として会館や集会所があるが、その設置や管理運営は多種多様である。市民の負担公平の上からどう考えるのか。町会区域をコミュニティ住区として計画的に整備充実すべきだと思うがどうか。

市長 集会所の現状は、共有を含めた町会所有が十八、公社・公団が五、市施設の利用が七である。また施設のない二町会は、小規模ではあるが、防災倉庫の一部利用も考えている。  
本年度より光熱水費の補助をしただが、今後も努力していきたい。

企画財政部長 コミュニティ住区としての位置付けについては、今後検討していきたい。

## 町会の役割は大 積極的に援助を

質問 当市には三十  
五の町会や自治会があるが、今後のボランティア活動としての役割は大きく、市の組織や積極的援助について伺いたい。

市長 町会は基礎的なコミュニティであり、自主性を損わないよう援助していきたい。平均の加入率は七三〇程度だが、小さまざまである。

市民部長 他市でも地域対策を重視し、行政として町会等の活動にかかわっているようであり、そうした点を踏まえ、検討していきたい。

## 町会への委託料は変則 補助金にすべし

質問 町会等に交通指導等の名目で支払っている委託料は変則であり、今後は補助金として積極的に援助すべきだと思うがどうか。

市長 御提言いただいた内容に

ついて制度全般にわたり見直しの検討をしたいと思う。

市民部長 市からお願ひしてい

## 地域連帯感の 醸成の方法は

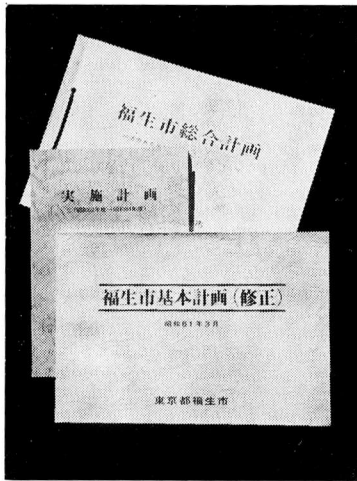
質問 当市の基本計画では、おむね小学校区をコミュニティ住区として定められ、その計画により建設した施設の利用状況や今後の地域連帯感醸成等について聞きたい。

市長 活力あるまちづくりのた

る事業の委託料として払っているが、今後は町会等の役割や機能等を考え、検討していきたい。

め、コミュニティ活動は大切である。地域間の連帯感づくりには、まだまだ努力する必要があると考え、コミュニティ活動の発展を願ひ、各町会等への奨励、援助をしているところである。

教育次長 コミュニティ対策として地域の学校開放があり、PTA活動で校舎を利用するとか、一般開放としての体育館の利用が六十一年度中二千五百九十件、校庭の利用が六百五十二件となっているが、今後も利用しやすいように配慮していきたい。



福生市の将来はこの計画に基づいてあり、PTA活動で校舎を利用するとか、一般開放としての体育館の利用が六十一年度中二千五百九十件、校庭の利用が六百五十二件となっているが、今後も利用しやすいように配慮していきたい。

## 総合福祉センター 用地確保の現況は

### 用地確保の現況は

質問 総合福祉センターの建設に当たり、一番の問題は用地確保であり、万全を期すべきであるが、

現況はどうなっているのか。

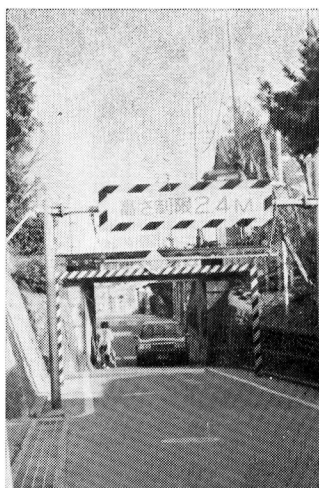
市長 市でも総合福祉センターは必要な施設であり、そのための用地を早期に確保できるよう努力していきたい。



# 五丁橋先のガード

## 今後の対応は

質問 五丁橋からわらつけ街道に行く間に、八高線のガードがあるが、高さも低く幅も狭いため危険である。この対策を聞きたい。



市長 高さ二・四メートル、前後の道路幅は五・三メートルあるものの、ガード下は三・六メートルと狭く不便をかけているが、重要な道路であるので、改良について協議したいと思う。

市長 高さ二・四メートル、前後の道路幅は五・三メートルあるものの、ガード下は三・六メートルと狭く不便をかけているが、重要な道路であるので、改良について協議したいと思う。

## 商店街の活性化

### 市はどう対処するのか

質問 最近の近隣市町の商業実態調査からすると、商店数や従業員数の減少は、福生が一番で、年間売上額も下から二番目という状況である。商店街活性化について市はどう考えているのか。

市長 六十年の商業調査でもマナス成長の結果が出ている。最近では近隣市町に大型店の進出とか終日営業等、商業形態も変わってきた。各商店の個性とか横の連携を密にし、リーダーや後継者育成

等には商店街、商工会、市の三者が一体となって取り組む必要があると思っっている。

## 青梅線以東に消防施設を

### 今後の計画は

質問 青梅線以東には消防団の分団もなく、備蓄庫の設置も訴えてきたが、その後の状況についてお尋ねしたい。

市長 消防・防災全般にわたり検討しているが、都の総合実施計画で消防体制確立のための拡充計画が発表され、当市には出張所の

計画があるようで、福生消防署と協議し、早期設置について努力していきたい。

質問 牛浜地域には市民会館等の施設が多いが、駐車場が少ない。以前市長は用地確保に努力すると答弁をしたが、その後の経過は。

## 駐車場用地の確保

### その後の経過は

市長 周辺住民の方々に迷惑をかけているが、現在駐車場検討委員会では協議しており、

その方向づけとして出た点の調査を年度内に実施したいと思う。

## 親しみのある

### 用語に

質問 役所用語は、一般市民にわかりにくく、今後は市民にも理解しやすい用語にすべきだと思っ

市長 一般的に官公庁の言葉や文章は、法令用語等を用いるのでわかりにくいと言われている。会議等における言葉や刊行物も、できるだけわかりやすく親しみやすいものにするよう、職員研修等を通じて指導していきたい。

## 保育料の

### 保護者負担軽減を

質問 当市には学校法人三園、宗教法人一園の幼稚園があるが、年々増加する保育料の負担軽減の補助金が、近隣より当市は低いので、増額の考えについて伺いたい。

市長 これらの保育料の保護者負担を軽くするために一部補助をしているが、近隣との差もあるので、財政の許す範囲で増額に努力したい。

## 拝島駅周辺に自転車駐輪場を

質問 拝島駅南口の自転車駐輪場も、昭島市で設置した一カ所のみであり、いつも満杯である。近くのJR用地を含め、福生側にも設置する考えがあるか。

市長 内部調整会議の計画を修正して進めていきたいが、なかなか用地確保が困難であると思われる。自動車の駐車場となっているJR用地も難しいと思うが、機会があったら折衝してみたい。

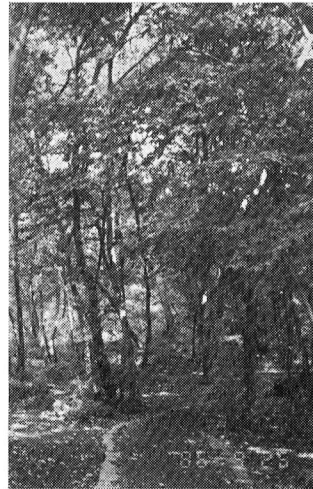
# 開発が進む中での 緑地保全計画は

質問 開発が進むと緑地も少なくなってくるが、今後の緑地保全

の計画を伺いたい。

市長

関係者の御理解と御協力により、近年多くの公園を開設することができたが、今後の公園設置や緑地保全も地価の高騰や市街化の進行等により、年々厳しくなるばかりであるので、より一層努力していきたいと思う。



みどりはいつまでも大切にしたいものです

## 武蔵野橋下公園や

### 旧国道周辺の整備を

質問 武蔵野橋下公園から旧国道周辺の道路も交通上大変危険であり、整備する必要があると思うがどうか。

市長 五十九年度に実施した熊川地区の調査でも、昭島市側の計画との整合性を保ちながら、再開

発事業を進めるべきであるとの提言が出されているので、昭島市側と連絡を密にやっていきたいと思う。

## 国庫負担の減少で

### 自治体国保会計は危機

質問 国による見込み違いや国庫負担率の引き下げ等により、自治体の国保財政が危機に見舞われているわけであり、国に対してはつきりとした態度を示すべきと思うがどうか。

市長 国保制度の改正がされ、構造的な問題を抱えているが、今後とも全国市長会を通じて国や都に対し、財源確保のために運動していきたい。

## 入院見舞金制度

### その後の経過は

質問 前回でも老人入院見舞金制度の実施について質問したが、その後の検討結果はどうであったのか。

市長 この制度を実施している市を参考に研究していきたい。

福祉部長 本年度までの各市の実施状況とその内容について把握したわけであるが、都下二十六市中五市で実施している。

## 長欠児童・生徒の

### 把握と対処の方法は

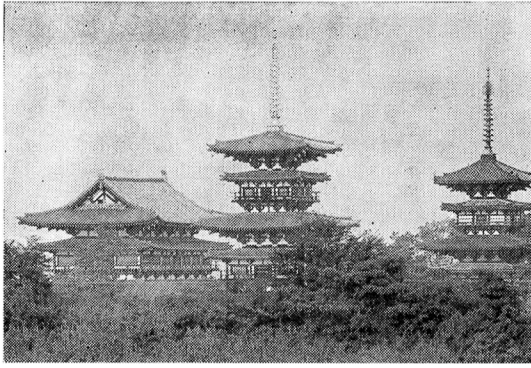
質問 一週間以上の長期欠席児童・生徒の理由はさまざまだが、こうした子供もみんな等しく教育を受けさせたいと思う。行政としてこうした状況をどのように把握し、対処しようとしているのか。

教育次長 新学期から十一月までに二十日以上長期欠席状況は小学校で二十八人、このうち病欠が十八人で、中学校では二十四人、このうち登校拒否が十一人あり、この点校長会等を通じて指導しているところである。

# 議会日誌

10月	7日	総務委員会行政視察
8日	四条畷市行政視察来市	
	三多摩地域廃棄物広域処分組合議会	
12日	都市収益事業組合議会	
13日	建設委員会行政視察	
19日	厚生委員会行政視察	
22日	全国市議会議長会基地協 議会正副会長・監事・相談役会議	
23日	三多摩地域廃棄物広域処分組合定例会	
24日	青梅・羽村・福生地区都 市下水路組合議会	
27日	議会運営委員会行政視察	
11月	6日	全国市議会議長会基地協 議事理事会
7日	福生伝染病院組合議会	
16日	厚生委員会	
17日	建設委員会	
18日	西多摩議事会定例会	
	福岡県柳川市視察来市	
25日	昭和六十一年度一般会計 決算審査特別委員会 横田基地対策特別委員会 行政視察	

修学旅行に行った薬師寺



教育次長 副教材費の父母負担  
きと思うがどうか。

# 修学旅行費の負担軽減を

質問 教育基本法では義務教育費は無料となっていて、現実には副教材費や修学旅行費等の負担をしており、これらは軽減すべきか。

として、都における義務教育学校の運営費標準があり、学習指導上の習字用具一式やハーモニカ等、個人所有のものは御負担していただいていますが、これらの補助として本年度小学校で千四百八十円、中学校で千六百五十円を軽減した。

修学旅行費としては、小学校では臨海、林間もあるが一人約二千九百円を、中学校では一人約六千六百円を六十一年度で補助した。

## 事故撲滅のため

### 協会の増強を

質問 交通安全協会福生支部の方々に対して、他市町では交通指導員として委嘱状を出し、協力願っているが、当市の考えはどうか。

市長 二市二町の福生交通安全協会は、主として支部単位で活動しているが、実質的な交通安全運動の推進団体であるので、要望に沿った形で努力していきたい。

## 高齢化社会への

### 今後の対応は

質問 わが国も人生八十年代を迎え、ますます自治体行政にお

る老人対策が重要となってきた。福生市に住んでよかったといわれる老人福祉対策を早急に確立すべきだと思いませんか。

市長 当市も例外なく老人人口が年々増加し、人口比率でも六・九％になったが、こうした高齢化社会の到来を踏まえ、その体制づくりについて検討していきたい。

## 市長は受益者負担の強化をどうとらえるのか

質問 地方自治体は、住民の暮らしを守ることを基本として、予算編成をしなければならぬ。六十三年度予算編成に当たり、どう考えているのか。

市長 六十三年度予算の編成に当たり、一、自主財源の確保に努め、経常経費の抑制を図り、財源の重点的、効率的配分に努める。二、実施計画に基づき、市民福祉向上の行政施策を展開する。三、簡素にして効率的な行政運営に徹し、長期的視点に立った財政運営を進め、一層の活力ある市政の実現を期していく。

以上の点を重点にして編成したと思ふ。

12月

- 2日 佐賀県唐津市議会視察来市
- 4日 議会運営委員会
- 10日 第四回定例会（一日目）
- 11日 第四回定例会（二日目）
- 14日 第四回定例会（三日目）
- 15日 建設委員会
- 16日 厚生委員会
- 横田基地対策特別委員会
- 17日 総務委員会
- 21日 議会運営委員会
- 23日 第四回定例会（四日目）
- 24日 西多摩衛生組合議会定例会
- 25日 全国市議会議長会基地協議会実行運動

## ラッシュ時の拜島駅

### 非常に危険・改善を

質問 ラッシュ時の拜島駅を実際に見たが、危険な状態であり、行政界は昭島市であるが福生市民も多く利用しているので、早急に改善すべきと思いませんか。

市長 都立高校でもJR東日本や西武鉄道に、改善の陳情をするようであり、市としては広域行政圏の中で、この問題に取り組んでいきたいと思ふ。

# 牛浜駅の自転車

## どうにかならんか

質問 牛浜駅の自転車も階段下

まであふれ、大怪我をした例もあり、何らかの対策を講ずる必要があると思うがどうか。



自転車整理も大変、もう「たくさん」

市長 牛浜駅西口には六百台ほどあり、無秩序に置かれ対策に苦慮しているが、現状の中で対応していきたい。

まであふれ、大怪我をした例もあり、何らかの対策を講ずる必要があると思うがどうか。

### 商店街に

#### 小公園やベンチを

質問 日夜多くの人が通行する各商店街にトイレやベンチ等が置ける程度の小規模広場の設置の考えについて聞きたい。

市長 小公園やトイレ等の整備は、商業機能の充実という側面もあるが、商店街の区域だけでなく、広く公共施設の整備として検討する必要があると思う。

### 中学校給食問題

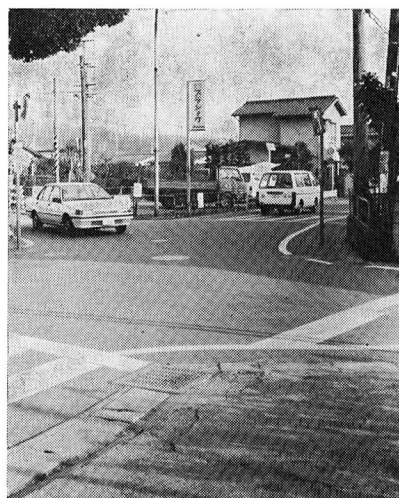
#### その後の経過は

質問 中学校の給食問題について、以前に質問した時には検討委員会なり研究会等を発足してやっていきたいとの答弁があったが、その後の経過はどうなのか。

教育次長 前回の質問のあと、教育委員会を二回開き審議したが、現在のところ重要な問題である。

## 信号機設置までの交通安全対策は

るので、今後も継続して審議していくことになっている。



信号機の設置が望まれる交差点

質問 市内には幹線一四号等幹線道路の交差点に信号機のない

所が多い。信号機が設置されるまでの間、カラー舗装等の考えは。

市長 関係機関や各種団体の協力を得て交通安全対策に取り組んでいるが、カラー舗装の効果も高く今後も努力していきたい。

建設部長 カラー舗装する場合警察側とも協議しているが、御指摘の場所も協議していきたい。

### 英語教育に

#### 外国人を採用して

質問 二十一世紀に生きる若者が、外国人と接することは大切である。今後の学校教育に外国人による英語教育を導入する考えがあるか。

教育次長 三つの中学校の意見としては、「実施するとすれば授業ではなく課外クラブ活動としてやってみる。教科書の進度が心配である。」ということであり、これを参考にして会話等有意義であるので一年生は六時間、二年生は三時間、三年生は二時間、来年度から実施してみたい。

# 緑の保全からも

## 都市農政の保護を

質問 最近の都市農政は難しくなり、緑地保全等から市としても

農地保全の対策を考えるべきだと思うがどうか。



市内にも農地が少なくなりました

市長 六十年の農業調査でも、専業農家は一戸となっており、年々農業環境も悪化し、その方策を見出すのも困難な状況である。税制面での道も残されているが、農業委員会でも実態を調査し、指導しているところである。

### プロジェクトチーム 若い職員の活動は

質問 市役所の職員は仕事のプロジェクトであり、各職員の意識の活性化や行政への反映から、プロジェクトチームの現況を伺いたい。

市長 行政の活性化には若い職員的情熱と自発的意欲が大切である。市内のプロジェクトチームに若い職員をメンバーに入れ、行政に反映するようにしている。

企画財政部長 現在九のプロジェクト

### 議会活動の 行政への反映は

質問 エクトに六十六人の若い職員がメンバーとなり、企画段階より参加し、行政に反映させている。

市長 一般質問や委員会活動での発言事項を整理し、施策決定の段階で予算化等をしている。議員

の貴重な意見であり、無にしないよう努めていきたい。

企画財政部長 六十一、六十二年中に研究、検討事項となったものが約百六十三件あり、このうち約四〇％が行政に反映されていると思われる。

### 外国人との 交流の状況は

質問 当市には多くの外国人が居住しているが、しかし交流の場が非常に少ない。現在のサークル活動としての交流状況はどうか。

教育次長 個人的に交流しているのが実態だが、公民館活動としての交流は五団体あって、今後も外国文化を知る上で幅広くやっていきたい。

質問 三カ所ある無

認可保育所中、二カ所は補助を受け、一カ所は受けておらず、父母も非常な努力をしていることについて、市長はどう考えているか。

### 無認可保育所全部に

市長 乳幼児の減少で両園とも定員割れを生じ、都でも認可保育所の充実を前提に、無認可保育所

も逐次整備する方針が示され、市もその方針に沿ってやっていきたいと思う。

### 就学時健診や相談

本年度の状況は

質問 障害を持った子も、同じ環境の普通学級で学ばせるべきだと思うが、本年度の就学児検診や就学相談の状況を聞きたい。

教育次長 学校保健法により、十一月に実施したが、受診率は九六・三％、病気や私立小学校への入学等による未受診者は二十五人となっている。都の就学相談実施要綱により相談業務をしているが、障害によっては養護学校に入学するのが理想と考えている。

### 委託業務基準の

有無は

質問 清掃や施設の管理等、行政を進める中で多くの業者委託をしているが、この基準はあるのか。

市長 基本的には自治法の定めにより、事務処理をしている。

総務部長 じん芥やし尿業務は競争入札はなじまず、別な形の契約となっているが、その他は指名業者入札等で委託契約している。

# 心身障害学級

## 施設との改善について

質問 心身障害学級が三学級あるが、各施設間での差があるよう

で、特に二小の施設を改善する考えがあるか。



みんなで力を合わせてソレー（くまがわ学級で）

教育次長 二小の学級は早くからあり校舎も古いので今後検討していきたい。普通学級として設置されている学校であり、スロープ化等賛否両論あるので、研究してみたい。

### <意見書・決議>

今定例会では、意見書2件、決議1件を可決し、意見書を関係方面に送付しました。

- 第10次道路整備5カ年計画促進に関する意見書  
(送付先 内閣総理大臣・大蔵大臣・建設大臣)
- 地価高騰に伴う税制措置に関する意見書  
(送付先 内閣総理大臣・大蔵大臣・自治大臣)
- 国民健康保険制度の改革案に対する決議

### <討論>

今定例会では、次の議案に対し、反対並びに賛成の討論がされました。

- 議案第87号 昭和61年度福生市一般会計決算認定
- 議案第88号 昭和61年度福生市国民健康保険特別会計決算認定
- 議案第89号 昭和61年度福生市老人保健医療特別会計決算認定
- 議案第99号 福生市税賦課徴収条例の一部改正
- 議案第111号 昭和62年度福生市一般会計補正予算(第4号)

### 横田基地に

#### 核処理部隊が駐屯か

質問 核事故処理を任務とする爆発物処理部隊が、日本の米軍基地に駐屯していることが明らかとなり、横田基地にもその表示があった。市長はどう考えているのか。

市長 国会で横田基地外六カ所に存在していたことを明らかにしたが、この部隊は核とは関連なく不発弾等を処理する部隊と、政府は見えており、横田には核兵器の配備はないものと信じている。

質問 米軍人軍属は住民票もなく、税金も払っていないが、等しく行政サービスを受けており、市内にどのぐらい住んでいるのか。またアパート等における近隣騒音処理について伺いたい。

市長 国に確認したところ七百八十三人が居住しているようで、水道や下水道の使用料は徴収しているが、ごみ収集は基地内に持つていく人もおり統一していない。近隣騒音や違法駐車等は、各担当で対応しているが、関係機関を通じて把握していきたい。行政サービスの点は、特別財政需要として基地交付金で配慮されている。

### 飛行機離着陸の

#### 三カ月間の状況は

質問 アメリカの国防予算で、燃料タンクと滑走路の工事をしたが、その間の九月から十一月にかけての飛行機の離着陸状況は、前年に比べどうであったのか。

市民部長 九月は千二百四十九回で前年より九十一回の増、十月は千四百五回で前年より三百九十九回の増、十一月は千百三十三回で前年より五回の増である。

質問 正月三日の飛行機停止を基地に要請したことは、当然のことであり、その要請文を知らせてほしい。また作戦上支障のない範囲での飛行機停止とか、基地の重要性を国に伝えてほしい旨、司令官に依頼したことについて、どう考えているか。

市長 軍隊であり、当然作戦上支障のない範囲でとした。基地交付金獲得上、国にも基地を理解してもらう必要がある、市のためになると考え司令官に依頼したわけである。

助役 要請文は公文書として司令官に出したものであり、本席での朗読は、お許し願いたい。

### 基地内の施設・機能等の

#### 実態把握は

**質問** 横田基地にある通信機能や爆発性兵器処理部隊等強化されてきていることについてどう考えているか。ジェット燃料タンクの半地下式工事も進んでいるが、市にはどのような説明があったのか。

**市長** 基地の管理、運用上の問題であり、日本政府が関知する立場にないとの国会答弁もあるので御賢察願いたい。また、非核三原則や安保条約上の事前協議等から横田基地には核はないものと信じている。今後も安全確保や周辺対策の充実に努力していきたい。

**企画財政部長** 八基の燃料タンク中七基が老朽化して危険であることから、日本の予算で実施しているもので、今まで十万五千パーレルであったものを一基にして十万パーレルにし、六十二年度に完成するということである。

**質問** 米韓合同軍事演習があるたびに、市民は騒音等に悩まされてきたが、市長はこの中止を申し入れる考えがあるか。

**市長** 国際上や軍事的問題であ

り、その考えはない。今後も演習期間中の事故防止等につき、基地に申し入れていきたい。また朝鮮半島の緊張緩和のため、来年以降は中止する新聞報道もあり、事実とすればけっこうなことと思う。

#### 団塊の世代を

#### どう処遇するのか

**質問** 行政改革について検討していると思うが、職員全体を見ると四十歳ぐらいが同期に八十人も入り、団塊の世代ともいわれている。

行政機構とこれら職員の問題にどう対応しようとしているのか。

**市長** 本年三月に行革大綱を策定したが、推進本部で具体的施策をプロジェクトで検討させているところである。

**企画財政部長** 一年に八十人ぐらい採用した時期があり、係長職の年代にきている。仕事に対する意欲等の問題もあるので、協議の上方針を出していきたいと思う。

**質問** 行革推進本部もスタートしたが、事務事業費と人件費をトータルコストでとらえ、人件費の減額分を事業費に充てる考えや、合理化の状況を伺いたい。

**市長** 行政事務も時代の変遷とともに変わるので、たえずスクラップ・アンド・ビルドの考えで行政を進めることが重要である。市としても行革大綱に沿って事務事業の見直しに取り組んでいるが、行政上トータルコストの考え方で進める部分も多く、より高水準の行政を目指し努力していきたい。

**質問** 職員給与のラ

#### 予算に占める

#### 人件費の割合は

スパイレス引き下げも定着したが、当市の予算に占める人件費はどのぐらいか、また二十二に及ぶ特殊勤務手当やタイムカード導入の考えを聞きたい。

**市長** 一般財源との比較からすると、四〇％を超えると赤信号といわれ、当市は二四％である。住民一人当たりの職員給では三万七千三百二十二円となっているが、今後も節減に留意していきたい。

特殊勤務手当も検討委員会で見直しし、本年度中には結論が出ると思う。タイムカード導入も他市の状況を見て検討していきたい。

**質問** 行政コストを節減するため、ある市では学校給食を民間委託とかパートにし、多額の節減を

したところもある。また事務のOA化による行政サービスの向上についての考えを聞きたい。

**市長** 行政を進める上でのコストのほかに、事務の質や水準の確保や委託に対する責任体制等検討すべき点もあるので、総合的多角的に検討していきたい。事務のOA化も経験が浅いが、OA化と人件費の関係を研究していきたい。

#### 法改正による

#### 事務増の対応は

**質問** 地価高騰による国土利用法改正で、当市も監視地域となつたが、これによる職員配置や方法等について聞きたい。

**市長** 投機的な地価高騰を抑制するための国土利用法が改正され、その事務が都から委任されたが、内部職員を一名ふやし、都市開発課の事務所を臨時にもくせい会館に移設したわけである。

**質問** 制限税率百分の〇・三の都市計画税は、自治体の裁量で定めることができ、市民の税負担軽減から対応について聞きたい。

**市長** 五十三年度から現行税率である。市の財政力や国、都の指導等を見て対応していきたい。

### 異常な地価高騰

#### 評価替えの影響は

質問 地価高騰で固定資産税の評価額が上がると、市民にとって、まったく迷惑な増税となる。昭和六十三年度の評価替えはどのぐらいになるのか。

市長 土地については平均五・六％程度の上昇率を予定している。異常な地価高騰が影響しないよう国に要望もし、協議もしている。

質問 固定資産税の課税額も、納税者にとって正当な評価の金額かどうか、チェックできない制度になっている点について、どう考えているのか。

市長 固定資産税の課税に当たっては縦覧制度がある。法律や条例に基づいて公平かつ適正に事務処理をしており、市民のプライバシーを守る義務があるので、慎重を期する上から現行制度で事務処理するのが、最も適切であると思う。

### 地価の高騰から

#### 評価替えの凍結を

質問 地価高騰が続いている現

在、来年の固定資産の評価替えは、市民にとっては増税となり、凍結すべきと思うがどうか。

市長 現行法制上、一地方自治体が独自の判断で評価替えを凍結することは、法的に不可能な仕組みになっている。

質問 都でも都市計画税の引き下げを打ちだしているが、当市でも税率を下げ、減税する考えがあるか。

市長 今後の行政運営に重大な影響を及ぼす問題であるので慎重に対応していきたい。

### 職員の労働過重の

#### 心配はないか

質問 熊川地域体育館の職員体制は、日曜勤務と同じ運営がされ、また利用率も高いため超勤も多いと思うが、今後の運営について、お聞きしたい。

教育次長 十月十一日にオープン後、延べ六千二百名以上の方々に利用されたが、二カ月を経過したところであり、今後の様子を見て対応していきたい。

質問 熊川の地域体育館も十月にオープンし、地域の方々に大変喜ばれているが、現在までの利用

状況を聞きたい。

教育次長 オープンして二カ月余りだが約六千二百名を超える方々が利用し、このうち子供が六〇％余りを占めている。種目別に見るとバドミントンや卓球が多い。今後も利用者喜んでいただけよう努力していきたいと思う。

### 福生地区にも

#### 地域体育館建設を

質問 熊川の地域体育館がオープンし、当市のスポーツ人口もますます増加すると思うが、市長もいずれば福生地区にも建設したいとの言明もあったが、将来計画について聞きたい。

教育次長 地域体育館は身近な所で、しかも気軽に利用できることが望ましいと考えている。関係者の御理解で福生地区にも設置できるよう、努力していきたい。

### 陳情・請願

#### 採 択

○陳情第六十二—十八号 用途地域等の見直しに関する陳情書

本町一八番地

山下 光一氏

—昭62・10・23提出—

○陳情第六十二—二十号 福生市公衆浴場基幹設備資金の助成に関する陳情書

熊川九六番地

熊田 誠氏

志茂七六番地

石川 進氏

—昭62・12・1提出—

#### 継 続

○陳情第六十二—十九号 「義務教育費国庫負担法」の改正に反対する陳情書

青梅市河辺五—二四

酢谷 寿美治氏

—昭62・11・30提出—

○陳情第六十二—二十一号 三宅島米空母艦載機夜間離着陸訓練基地建設計画に関する陳情

三宅村坪田一、七七四

持丸 教能氏

—昭62・12・9提出—

○陳情第六十二—二十二号 病床規制に反対、保健・医療・福祉の総合的な医療計画策定についての陳情書

熊川七三八

西村 秀吉氏

—昭62・12・9提出—